



～人と人 心と心をつなぐ まちづくり～

神戸市社会福祉協議会 だより

4月

R6.3.1
第99号

社会福祉法人
神戸市社会福祉協議会

安八郡神戸町大字八条258番地の2
(デイサービスセンター内)
TEL(0584)28-0223 FAX(0584)28-1022

ホームページ 神戸市社協
<http://www.godo-shakyo.jp>



生活支援体制整備事業(地域の支え合いの体制づくりの推進)

地域支えあい講座(第3回校区別福祉委員会)

～みんなが地域で活躍！そして地域を豊かに！～



2月28日(水)、神戸町中央公民館大ホールで地域支えあい講座を開催し、130名が参加しました。

第1部として、今年度の校区別福祉委員会の活動について各校区の代表者より報告がありました。続いて町内で通いの場として認知症カフェを実践している、神戸町地域包括支援センター木村さんより「ローズカフェ」について、「てらカフェ」を行っている正覚寺(北一色)遠藤さんより活動紹介がありました。

第2部は「わたしのまちは健康なの？」～データからみる神戸町の健康診断～と題し、朝日大学 保健医療学部看護学科 中村廣隆氏より講演をしていただきました。

改めて人とのつながり、地域とのつながりの大切さを再確認する機会になりました。

令和6年度 神戸町社会福祉協議会事業計画

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

基本方針

人口減少・少子高齢化や世帯構造の変化などの社会情勢が変化していく中で、家族や地域が自然に持っていた相互扶助機能が弱体化し、地域のつながりが希薄化する傾向がみられます。その一方で、家族や地域との交流が乏しい社会的孤立や複合的な福祉課題の増加により、地域における見守りや助け合いの必要性は増加しています。コロナ禍を経たうえでこれらの傾向に拍車がかかっており、地域コミュニティを回復し、地域共生社会の実現に向けた取組が求められています。

そのため、地域の住民が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるように、地域の中でお互いに支え合い、助け合うといった思いやりの気持ちを醸成していくとともに、人と人とのつながりや結びつきを深めていくような、きめ細やかな地域福祉が重要となり、本会が担ってきた役割の重要性が、今まで以上に問われています。

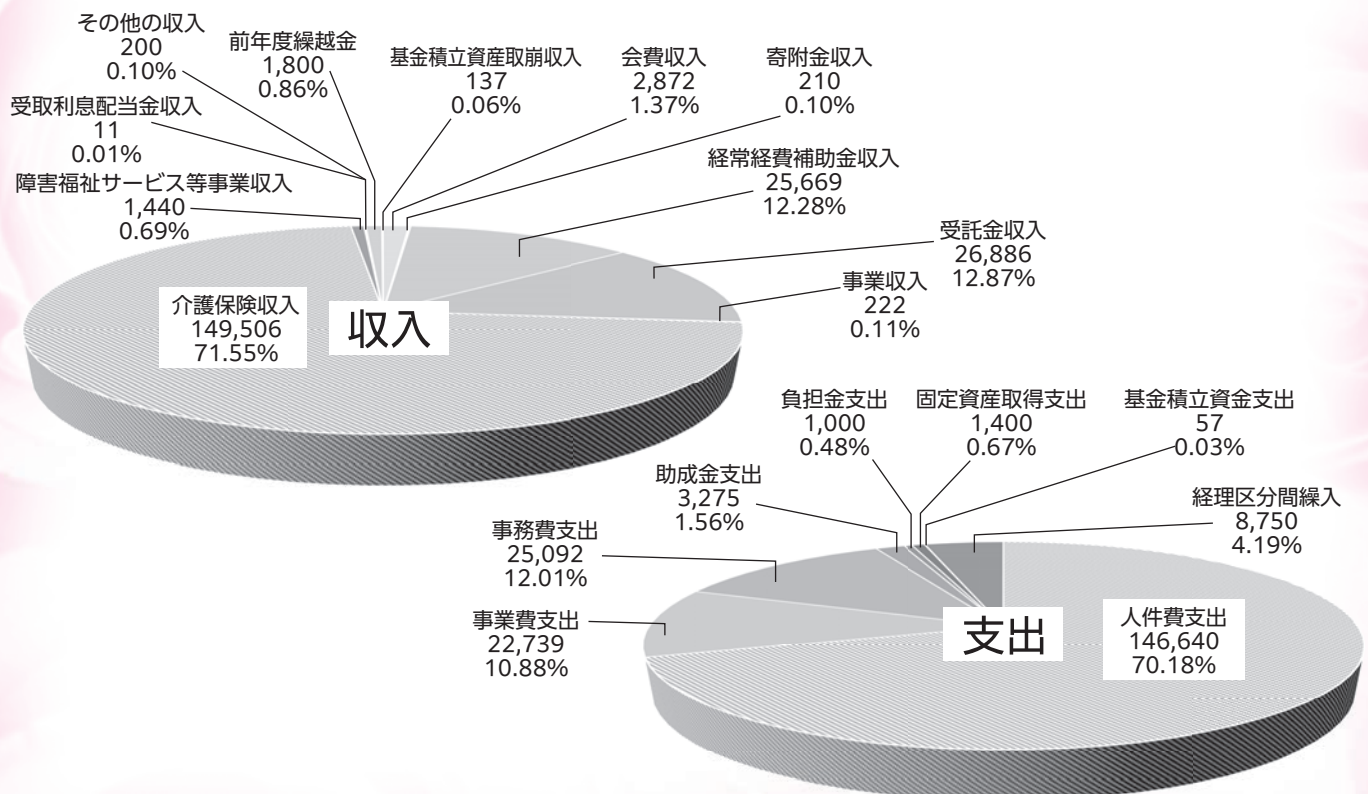
このような社会情勢や地域を取り巻く環境の変化を見据え、新たな時代に対応し創意・工夫により新たな事業展開を模索しながら、「第4期神戸町地域福祉(活動)計画」の基本理念である「人と人 心と心をつなぎ みんなが ありのままで暮らせる まちづくり」を実現するため、次の施策を重点的に推進し、地域福祉の増進に努めてまいります。

重点目標

1. 地域ごとの福祉の仕組みづくり
2. 地域包括ケア体制の推進
3. 地域の見守り体制の整備・推進
4. 社会的孤立への支援
5. ボランティア活動の推進
6. 広報・啓発活動の充実
7. 介護保険・福祉サービス事業の推進

令和6年度 社会福祉協議会予算

予算総額 208,953(単位：千円)



事業内容

1. 法人運営事業

- (1) 理事会・評議員会の開催
- (2) 監事監査の実施
- (3) 会費の徴収
- (4) 里村福祉基金管理及び運営
- (5) 人材育成の強化

2. 企画・広報事業

- (1) 広報誌の発行(「社協だより」4回/年)
- (2) 社会福祉大会の開催
法人化30周年記念講演会、記念誌の作成
- (3) ホームページの充実

3. 地域福祉活動推進事業

- (1) 福祉推進委員活動の推進
- (2) あんしん見守りネットワーク活動の充実
- (3) ふれあいいきいきサロンの充実と拡大
- (4) 校区別福祉福祉委員会の推進
- (5) 認知症カフェ(ローズカフェ)の開催
- (6) 民生委員・児童委員との連絡調整(12回/年)
- (7) 友愛訪問(12回/年)
- (8) フードバンクごうど事業
- (9) 男性料理教室(4回/年)
- (10) 高齢者助け合い生活サポート事業(ワンコインサービス)
- (11) 子ども応援弁当配布事業(3回/年)
- (12) 小中学校生理用品配付事業
- (13) 福祉用具の貸出(短期間利用者)
- (14) 行政との連絡調整(12回/年)

4. 福祉サービス推進事業

- (1) 日常生活自立支援事業
- (2) 生活福祉資金の貸付
- (3) 生活困窮者自立相談支援事業
- (4) 成年後見支援センター事業
- (5) 生活支援体制整備事業【委託事業】

- (6) ちょびっとサポーター事業【委託事業】
- (7) 子どもの学習支援事業【県受託事業】
- (8) 弁護士による無料法律相談(6回/年)【受託事業】
- (9) 心配ごと相談(3回/月)【受託事業】
- (10) 出会い創出支援事業(結婚相談サロン)【受託事業】
 - ① 結婚相談(1回/月)・婚活イベントの開催(2回/年)
 - ② 西濃地区結婚相談員連絡会に参画
- (11) 介護予防出前講座実施事業【受託事業】
- (12) 町への職員出向(もちのき園2名、地域包括支援センター1名)

5. ボランティアセンター活動事業

- (1) 町民ひとりーボランティアの推進
 - ① 青年ボランティアの育成・支援
 - ② ボランティアリーダー研修会
- (2) 地域福祉学習事業の実施
- (3) ボランティア連絡協議会への支援
- (4) ボランティア保険の助成及び加入促進

6. 共同募金運動への協力

- (1) 赤い羽根配分金事業の推進
 - ・ 地域福祉学習事業への配分
- (2) 歳末助け合い配分金事業の推進
 - ① 配分委員会の開催(12月)
 - ② 福祉施設、福祉団体への配分
 - ③ ふれあいいきいきサロン実施団体への助成
 - ④ 子育て支援事業への助成

7. 介護保険事業の推進

- (1) 居宅介護支援事業(ケアプラン作成・認定調査業務)
- (2) 訪問介護・安八郡広域連合介護予防訪問型サービス事業
- (3) 通所介護・安八郡広域連合介護予防通所型サービス事業

8. 障がい福祉サービス事業の推進

- (1) 訪問介護事業(障がい者自立支援事業)

事業内容ごとの支出予算内訳 (単位：千円)

①法人運営事業	22,442	⑥共同募金配分金事業	4,285
②企画広報事業	3,268	⑦居宅介護支援事業	37,237
③地域福祉活動推進事業	1,384	⑧訪問介護(介護保険)事業	22,220
④福祉サービス推進事業	25,987	⑨訪問介護(障害福祉)事業	1,440
⑤ボランティア活動推進事業	440	⑩通所介護事業	90,250

令和5年度 共同募金運動 ご協力ありがとうございました

赤い羽根募金額 1,518,862円
歳末たすけあい募金額 2,329,277円

昨年の10月1日から12月31日までの期間で進めてきました共同募金運動は、皆様の暖かいご協力をいただき、誠にありがとうございました。

赤い羽根募金は、岐阜県共同募金会から、県内の民間社会福祉施設や社会福祉協議会等に令和5年度事業費として配分されます。

また、歳末たすけあい募金は、高齢者を一堂に集めた「ふれあいいきいきサロン事業」や、若いお母さん方の子育てについての情報交換の場としての「子育て支援事業」等の地域福祉活動事業に支出させていただきました。

各区長さんはじめ役員さん、その他関係者の皆様のご理解とご協力に対し、また、多くの心温まる募金をしていただきました皆さんに厚くお礼申し上げます。

各地区共同募金金額 (単位 円)

井田 93,600	下宮 162,500	新瀬古 48,100	横井 117,650
宮町 72,800	前田 30,550	東方 29,900	田 70,000
本町 40,300	起 10,000	西保 81,900	安次 78,000
鍛冶屋町 31,200	栄町 215,000	南方 175,500	高塚 31,200
川西 313,950	ビレッジハウス 15,600	八条 34,450	清水町 44,200
下新町 55,250	新和 76,050	和泉 65,000	高橋地所第2 7,800
上新町 33,800	あさひ町 34,450	中沢 92,950	中島 39,000
横町 23,400	新屋敷 61,100	加納 117,000	第一中島 24,700
福井 10,000	瀬古 91,650	新西保 44,200	北島第2住宅 30,550
三津屋 61,750	落合 89,050	幸町 72,150	峰之井 143,650
昭和町 72,400	付寄 5,850	更屋敷 73,800	
丈六道 121,550	斉田 70,200	末守 159,250	
西座倉 28,600	柳瀬 120,250	北一色 162,500	

共同募金金額(最終12月末) (単位 円)

事業所等募金金額 (順不同・敬称略)

ダイレクトメールによる法人募金 196,200

自動販売機募金 9,958
(りんどう、ラック、樋口製本所内)

その他の募金 44,748
(ふくしフェスなど)

個人等募金金額 (順不同・敬称略)

匿名(3名) 20,220

神戸町役場職員 84,356

神戸町社会福祉協議会職員 14,021

令和5年度 歳末たすけあい募金の主な使いみち

①個人及び団体等への配分

配 分 先	件数(件)	配分金額	配 分 先	件数(件)	配分金額
各 種 団 体	5	285,000	身障厚生・知的障がい者・ 援 護 施 設 他 入 所 者	2	16,000
老 人 施 設 入 所 者	1	10,000	町 内 施 設	6	130,000
			計	14	439,000

②各種事業への配分

(1) ふれあいいきいきサロン事業

各地区でひとり暮らし高齢者を見守り支援するため、各地区・ボランティア団体が実施しています。「だれでも・いつでも気軽に参加」がふれあいサロンのキーワード。皆さんの手で、その地区らしいサロンを創りあげています。

	実施回数(回)	述べ参加人数(人)	補助金額(円)	備 考
27地区合計	142	2,668	852,141	血圧測定、脳トレ、健康体操、講座など

(2) 子育て支援事業

(A) 各地区・団体において、子どもを持つお母さん方の子育て環境改善(育児の不安・ストレス解消等)をするため、情報交換の場を開いています。

	実施回数(回)	述べ参加人数(人)	補助金額(円)	備 考
5 団 体 合 計	65	2,152	189,886	わくわくセミナー、骨盤体操、子ども食堂、居場所づくりなど

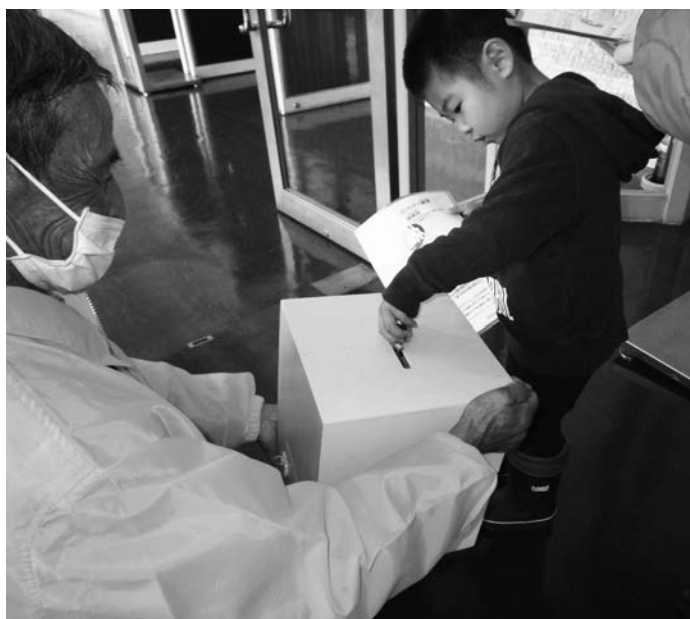
(B) 幼稚園での子育て支援事業

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度実施なし

共同募金による 令和6年能登半島地震 災害義援金街頭募金活動 を実施

令和6年能登半島地震災害義援金を共同募金活動として、町主催イベント会場にて4回実施して、76,289円の募金をいただきありがとうございました。

上記募金額を共同募金会神戸町分会より石川県共同募金会に送金させていただきました。



令和5年度

地域福祉学習事業実績報告

町内の各小中学校(5校)を指定し、地域ぐるみで生徒・児童を守り育てようとする取り組みを支援することにより、共に支えあう地域社会づくりを推進することを目的に「地域福祉学習事業」を実施しています。(この事業は、共同募金の配分を受けて実施しました。)

神戸小学校

目的

様々な障がいがある方や高齢者の方とふれあう活動を通して、誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立つて行動する。

内容

- ①「あすチャレ!パラアスリートから共生社会を学ぶ。」
・車いすバスケットボールの講話と体験学習
- ②花の苗
- ③福祉体験セット(前かがみ体験教材)
- ④福祉の本

成果

5年生の総合的な学習の時間で「ふれ合い・学び合い私たちの福祉活動」のテーマで学習を行った。様々な障がいのある方や高齢者体験活動を通して、誰に対しても思いやりの心や相手の立場になって行動することができた。



下宮小学校

目的

様々な人とのふれあいや体験的な活動を通して福祉について学び、福祉の心を養い、進んで福祉活動に参加しようとする態度を育てる。

内容

- 福祉に関する体験活動、ふれあい活動
- ・「あすチャレ!スクール」実施
- ・高齢者、障がい者の疑似体験
- ・デイサービスセンター訪問
- 栽培活動
- ・花壇づくり、水やり、施肥等の世話
- 課題追及学習
- ・課題解決のための調べ学習とまとめ



▲ 社会福祉施設を訪問し高齢者と交流



▲ 障がい者・高齢者の擬似体験の実施



成果

- ・障がい者や高齢者の疑似体験を通して生活する上での困難さに気づき、児童一人一人が課題をもつて学習に臨んだり、自分にできることを考えたりすることができた。
- ・パラアスリートによる車椅子バスケットの体験や講話を通して、パラスポーツへの理解を深めたり、夢に向かって努力しようという気持ちをもちたりすることができた。
- ・デイサービスセンターを訪問し、実際に高齢者とともに活動したり、施設・設備の見学をしたりすることができ、高齢者福祉への理解を深めることができた。
- ・栽培活動を通して、命を大切にしたり、気持ちよく過ごせる環境をつくるうとしたりする意識を高めることができた。



▲ 大根の収穫



▲ サツマイモの苗植え

目的

福祉活動を積極的に推進し、福祉教育の充実を図る。

内容

○心の教育推進活動

・バラや野菜、ハリウオの世話を年間を通して行つた。夏休みも、PTA奉仕活動として、バラや野菜の水やりを行った。命を大切にしていこうとする気持ちが育まれている。

・3年生児童は、総合的な学習の時間「神戸はかせになろう」の学習で、ハリウオの生態を学習するため、大垣市加賀野池での校外学習を実施した。自分達の住む地域の自然環境を守っていきたいという意欲が高まった。

南平野小学校



▲ あすチャレ！スクールでのパラスポーツ体験

成果

- ・野菜やバラ、ハリウオを心を込めて育てる活動を通して、自然や生命を尊重する心情を育てることができた。
- ・あすチャレ・スクールでパラスポーツについて学ぶことで、パラアスリートの迫力を体感し、障がいに対する見方を転換したり、難しいことにも一生懸命取り組むことの大切さに気付いたりすることができた。

福祉学習

- ・5年生児童は、総合的な学習の時間「共に生きる」の学習で、日本財団パラスポーツサポートセンターが開催する「あすチャレ！スクール」に参加した。パラアスリートのハイパフォーマンスを生で見、その迫力を体感した。また、パラスポーツを体験し、パラスポーツの楽しさや難しさを体感したり、応援することの意義、効果、力を実感したりした。さらにパラスポーツ選手に話を聞く中で、自分のもっている可能性に挑戦することの大切さや、夢や目標をもつ価値や重要性について考えた。



内容

○お世話になった方々への感謝活動や環境活動

- ・ビオラの栽培活動
- ・生ゴミリサイクルによる土作り活動
- ・みかんの収穫

○校内花壇、果樹園、畑整備等

○授業(総合的な学習・生活科・クラブ等)での地域の方とのふれあい活動

- ・バラづくり(講師)
- ・野菜や米づくり(講師)
- ・和太鼓の演奏活動(講師)

目的

- ・高齢者や幼児、障害のある方とのふれあいを中心とした福祉学習を意図的・計画的に工夫し実践することで、他への思いやる心を育てる。
- ・学校、保護者、地域との連携がより強化され、地域全体で支え合う温かい絆づくりを推進する。

北小学校



成果

- ① 地域との連携により、教育活動のより一層の充実が図られ、北地区全体で支え合う温かい絆づくりが推進できている。
- ② 体験活動の充実を通して、「間接体験」や「疑似体験」では、得られない感動や驚きを味わい、自ら学ぶ意欲が育ってきている。
- ③ なかよし学級では、和太鼓演奏の活動を通して、リズム感を体全体で覚え表現したり、意欲的に集中して活動に取り組んだりする姿が見られている。

神戸中学校

目的

- ・地域の清掃、行事への参加、ボランティア活動への参加等を通して、感謝の心、地域の一員としての自覚をもてるようにする。
- ・農作物や植物を育て、それを役立てることを通して、生命を大切にすることを育てる。

内容

- ① 社会福祉協議会主催 もちのき園 夏季ボランティア
- ② 神フェス バザー出店
- ③ 交流用野菜栽培
- ④ もちのき園との交流事業
- ⑤ 交流用鉢花

成果

- ① 夏季ボランティアとして、もちのき園で多肉植物の寄せ植えを開催した。希望した参加生徒はお互い交流しながら、一緒に寄せ植えの鉢植え作りやふれあいを楽しむことができた。
- ② 特別支援学級の生徒が居住地交流の生徒や学校職員との交流を行うために、サツマイモ等の苗を植えた。収穫した野菜を調理したり、プレゼントをしたりするなど、生活単元の一環として畑での活動をした。
- ③ 神戸町主催「神フェス」に特別支援学級のブースをいただき、物品の販売を行った。革製品の作成や現地のお客さんとのやり取り、販売会計等を体験することができた。



- ④ もちのき園との交流でクリスマスリースを作成しプレゼントした。作成する喜びや渡した時の笑顔を感じることができ、有効な事業であった。
- ⑤ 卒業式に飾る鉢花を、「もちのき園」「たんぽぽ学園」に寄贈する。この交流を継続することで福祉への意識を高める。



神戸町訪問介護ステーション

訪問介護には、**身体介護・生活援助・自費サービス**があります。
上手に組み合わせて、住み慣れた地域・自宅で安全・安心な生活を送れるように支援します。

身体介護 例えば…



最近、
薬が残りがちで
困っている

訪問介護のヘルパーが訪問して、
声かけ、確認することで、
飲み忘れを防ぐことができます。

生活援助 例えば…



重たくて
掃除機が
使えなくなった

できる所は続けていきたい。
できない所はヘルパーが対応する
ことで自宅での生活を応援します。

下記までお気軽にご相談・お問い合わせください

●お問い合わせ 神戸町訪問介護ステーション ☎ 0584-28-0200

神戸町デイサービスセンター季節行事

理学療法士がご利用者様と一緒に器具を使って手足の運動や作品作りを行っています。
素敵な作品が出来上がり文化祭や図書館で展示を行っています。



▲ 図書館展示



折り紙やお話相手のボランティアを募集しています。ご連絡お待ちしております。

●お問い合わせ 神戸町デイサービスセンター ☎ 0584-28-1021 山本まで



あなたの日常の「困ったこと」をお手伝いします

ちょびっとサポーター



サービスの基本的な内容

- 掃除
- 洗濯
- 調理
- 衣類の整理
- ベッドメイク
- 買い物(町内)
- 薬の受取り(町内)

※利用時間内であれば、上記内容を複合的に利用することもできます。

ご利用できる方

- 65歳以上の高齢者
- 障がい者

※上記の方以外でも、支援が必要と認められる場合は対応します。

※家族等の支援を受けられる場合はお断りする場合があります。

30分 ￥500 / 月～金曜日 9:00～17:00(祝祭日・年末年始除く)

■ ちょびっとサポーターは「養成講座」を修了した方になります。(秘密は厳守します!)

- 利用する場合、
- ①利用者 と 事前面談(訪問)
 - ②利用説明書にて説明
 - ③同意書に記名、押印
 - ④ちょびっとサポーターを選出
 - ⑤サポーターが訪問し活動の流れになります。

●お問い合わせ 神戸町社会福祉協議会 ☎ 0584-28-0223 FAX 0584-28-1022
(受付時間 月～金曜日 10:00～16:00 祝祭日・年末年始除く)

ケアマネジャーだより

介護保険は、みなさんがいつまでも安心して暮らせるようにするための制度です。40歳以上の方が加入者として保険料を出し合い、介護を必要とする方がサービスを利用できるしくみになっています。

介護保険の被保険者は、年齢で2つに分けられます

65歳以上の方 (第1号被保険者)

介護サービスを利用できるのは

介護が必要と認定された方です。

(病気やけがなど介護が必要になった原因にかかわらず介護サービスの対象となります。)

介護保険証は65歳の誕生日前に交付されます。

医療保険に加入している 40～64歳の方 (第2号被保険者)

介護サービスを利用できるのは

老化が原因とされる病気(特定疾病※)により介護が必要と認定された方です。

介護保険証は、要介護・要支援の認定を受けた方などに交付されます。

負担割合証が 発行されます!

要介護・要支援の認定を受けた方、総合事業の事業対象者と判定された方に、利用者の負担割合(1割、2割、3割)を記載した「介護保険負担割合証」が発行されます。

※特定疾病

- がん
(医師が一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断したものに限る)
- 関節リウマチ
- 筋萎縮性側索硬化症
- 後縦靱帯骨化症
- 骨折を伴う骨粗しょう症
- 初老期における認知症
- 進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病
- 脊髄小脳変性症
- 脊柱管狭窄症
- 早老症
- 多系統萎縮症
- 糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症及び糖尿病性網膜症
- 脳血管疾患
- 閉塞性動脈硬化症
- 慢性閉塞性肺疾患
- 両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症

●介護の相談窓口 神戸町社協居宅介護支援事業所 ☎ 0584-28-1025

神戸町ボランティア連絡協議会総会 開催

神戸町ボランティア連絡協議会が3月11日(月)に中央公民館で開催されました。

各議案の審議に加え、ボランティア活動報告として、子どもの居場所づくり活動をしている「こもれび」「サードステージ」の2団体より発表いただきました。



社会福祉法人連携×フードバンク事業

社会福祉法人善心会と社会福祉法人神戸町社会福祉協議会は社会福祉法人連帯としてフードドライブを実施しました。

(令和5年12月1日～12月28日)

寄付していただいた食料は子ども食堂など必要な方にお渡しいたします。



おれんじカフェ オープン (神戸町ローズカフェ事業)



令和6年4月17日より、神戸町社会福祉協議会(八条258-5)内にて「おれんじカフェ」がオープンします。

誰もが気軽に集まれて、なんでも話せる通いの場です。みんなで楽しみましょう！

開催日 毎月第3水曜日
13:30～15:00

利用料 100円

●お問い合わせ 神戸町社会福祉協議会居宅介護支援事業所 ☎ 0584-28-1025

神戸町結婚相談サロン

日時 毎月第4土曜日
4月27日、5月25日、
6月22日
13:00～16:00

予約
不要

場所 神戸町社会福祉協議会 相談室

児童対象 生理用品配布事業

配付内容 昼用羽根つき1袋(19個入)、
夜用羽根つき1袋(14個入)

場所 各小中学校保健室、神戸町保健センター、
神戸町社会福祉協議会、神戸町教育委員会

メール gosyakyo@godo-shakyo.jp

おもちゃ病院「ばら工房」

日時 毎月第2火曜日
10:00～12:00

令和6年度の開院スケジュール

4月 9日	8月13日	12月10日
5月14日	9月10日	1月14日
6月11日	10月 8日	3月11日
7月 9日	11月12日	



場所 神戸町社会福祉協議会
(デイサービスセンター内)

弁護士による 無料法律相談

日時 4月17日(水)、6月19日(水)

場所 神戸町社会福祉協議会 会議室

相談員 川島和男 弁護士
(弁護士が変更になる場合があります)

定員 1日8名(事前予約制)
※神戸町在住の方に限ります

要予約

心配ごと相談

日時 4月8・15・22日
5月8・15・22日
6月8・15・22日
※15日は行政相談、
22日は人権相談をかねます
13:00～16:00



場所 神戸町役場 相談室

予約不要

善意のご寄付ありがとうございました

(12月16日～3月15日まで)

- 桑名市 I様より 490,000円
- 一般社団法人 大垣法人会 女性部会神戸支部 様より
 - ・3PLYマスク50枚入り 80箱
 - ・使い切りビニール手袋100枚入り S・M 各10箱
 - ・消毒液 リナパス500ml 6個
 - ・タオル

※ご希望に沿って、有効に使用させていただきます。

こども応援弁当を配布しました

ひとり親家庭等世帯を支援するため、春休みこども応援弁当を配布しました。

今回は、こども食堂「かあさ」さんよりお米をいただきお弁当と一緒にお渡ししました。



お渡しした方から、
「長期休み中、1食でもお弁当を提供していただけるだけでもとても助かります。」

「毎日の献立が同じようなものになりがちなので子どもたちがとても楽しみにしています。」

などご意見をいただきました。

今年度は、夏休み・冬休み・春休みに子ども応援弁当の配布を予定しています。

詳しくは社協だよりにてお知らせします。

